

『町家の日』

@もと山静堂

2026.3.8/日、10/火~15/日

「もと山静堂」は、築150余年の雁木町家

越後高田・仲町通りの南方面、静かになった辺りにあります。1922年ドイツ製 Grotrian Steinweg グランドピアノと、日本画家川合清の遺した日本美術書や画集などの小さなライブラリーがある、音楽・美術・町家の空間をたのしめるスペースです。【町家の日スタンプラリー参加】



「たのしもう!! 町家の日」

3/8(日)

町家ならではの吹抜け、梁の面白さ…
昭和時代の改装による天井や新建材を取り除き、雁木町家の標準的な姿をとり戻した空間で、ゆったりすごしましょう!

『町家の日に集合!』仲町2丁目 町内大会【第2回】 <入場無料・町内限定の催しです>

開場14:00~17:00ころ 昨年に引き続き、地元町内会と共催。お茶飲み・おしゃべり・町内の人々の楽器演奏・楽器体験・・・ふらっと参加・飲食持込・楽器持込 自由!!
町内の皆さん! お知合いも一緒にどうぞ!

3/10(火)~15(日) 平日:13時~19時、土日休:10時~18時

『小耐正博 作品展「上越奇譚集:挨拶の出来ない男」』 <入場無料>

小耐氏独自のファブリックを使った小物にオブジェ等々、色彩と自由な形にあふれる作品展。非日常ながらポップなおもしろ世界を、のぞいてみませんか!

小耐 正博 KOBUNA Masahiro

1982年群馬県生まれ。15歳から服作りの勉強を始め、文化服装学院を卒業後、アパレル会社でパタンナーとして勤務。徐々に服作りの不自由さに気付き、美術を独学で学び始める。輪ゴムやブルーシート、電気を使ったドレスオブジェを発表する中で、タダイズムを知り影響を受ける。表現への強い衝動を、パフォーマンスやインスタレーション作品として発表を開始。30代後半、縁あって度々新潟に来るようになり妙高市に移住。上越や妙高の歴史や文化、風土に強い感銘を受け、上越地域の空想の物語を現実と夢とを織り交ぜて作っていこうと妄想中。



★公共駐車場等ご利用願います

大町通り	東北電力	旧師団長官舎
本町通り	ウエルシア	石田眼科
仲町通り	儀明川	らーめん風花
高田駅	宇喜世	タカデン
		小島スポーツ
		越後トキめき鉄道
		妙高方面
		別院

もと山静堂

上越市仲町2-5-22
090-3573-8731

<https://sites.google.com/view/pak-dai4/ホーム/もと山静堂>



「町家の日」サイト <https://machiyanohi.com/> 越後高田 https://www.machiyanohi.com/2026_echigotakada/